



水泳学習(9/10~11/3)

今年度の水泳学習は「スパークひたちなか」で実施しています。インストラクターの専門的な指導に、子ども達も熱心に取り組んでいます。インストラクターの指導法や声のかけ方、目の配り方など、教職員も学ぶことがたくさんあります。インストラクターの皆さんとともに、水泳指導と観察の役割を分担し、子ども達が安全に学習に努めています。秋の風を感じ始めた季節の変わり目は、体調を崩しやすい時期です。水泳学習日の健康観察やH&Sの入力に引き続きご協力をお願い致します。



全国学力・学習状況調査結果について

6年児童が4月18日に実施した調査結果は、全国や県と比べて、国語、算数とも「下回っている」という結果でした。主な結果は、下表の通りです。また、質問紙では、特に「『いじめはよくない』という意識」「学級活動の話し合いから考えを深める」「ICT機器を活用した学習への積極的な取り組み」に関する項目で、全国や県を大きく上回っていました。一方で、「家庭学習の取り組み」が下回っていました。この調査の課題をふまえて、子ども達が自分で考え、話し合ったり協力したりして課題解決することができる学習の充実が図れるように、学び意欲につながる“分かりやすい授業”への工夫改善に努めてまいります。6年生の個票は来週お配りします。

＜令和6年度 全国学力・学習状況調査結果（6学年） 国・算の顕著な点＞

	よかった点	努力すべき点・身に付ける力
国語	人物像を想像すること	漢字を文の中で正しく使うこと (日常的な各場面で、適切な漢字を書く力)
算数	円の直径、円周、円周率の関係の理解	速さの意味について理解すること (情報を整理し、問いの意味を判断する力)

第2回学校運営協議会

9月11日(水)の学校運営協議会では、授業や廊下に展示した夏休みの作品をご覧いただきました。協議会には、ひたちなか市教育委員会の担当の方もご参加くださいました。「学校運営協議会とは、学校の課題を共通理解するだけの場ではなく、その課題を保護者やPTA、地域とどのように連携して取り組むかを協議する組織である」とのご助言をいただきました。津田小学区の課題の一つは、「登下校の安全の見守り」です。自治会の防犯パトロール隊の存続危機は、年々深刻化しています。また、協議会後には、津田地区自治会長、PTA会長が加わって、来年度の津田小50周年の準備会を行いました。地域と共に歩んだ50年間を振り返り、子ども達が大人になる未来も「津田っ子」の笑顔が輝くように、保護者や地域の皆様との連携を図りたいと思います。



理科特別授業(5、6年生)

(株)日立ハイテクノロジーズから講師をお迎えし、電子顕微鏡を活用した授業を行いました。人の目では見えない世界を体験し、電子顕微鏡で見た昆虫の特徴が、人の暮らしに役立つ道具の開発につながっていることを知りました。「様々なことに疑問をもち、予想して、道具などを利用しながら、よく観察し、考えることは、物事学んでいく上で、とても大切なことです。そうすると、新しい気付きや疑問がわいてきて、また考える。それをくり返すことで、より豊かな社会になっていきます」の言葉も心に残りました。



前期「いちょう」について

10月11日(金)の前期終了日には通信票「いちょう」をお渡し致します。内容は、9月までの学習状況を踏まえた各教科の評価、教科以外(「道徳」「外国語活動(3・4年生)」「総合的な学習の時間(3年生以上)」)の文章の記述による評価です。「いちょう」の見方についてのリーフレットは、新1年生のご家庭に配付しています。学校HP(おたより→お知らせ「学習指導要領における「学校評価」)からも確認いただけます。今年度から総合所見は学年末に記述することになりました。学習を振り返り、後期の学習につながるように支援して参ります。